

節ちゃん

作・中野 守 (中野劇団)

登場人物

節子

母

民家。節子の母が鼻歌交じりで掃除をしている。そこへ節子登場。

節子 お母さん、何よあれ！

母 あれって？

節子 ウチの部屋に河馬おるやんか。

母 …。

節子 何でウチの部屋に河馬がおるんよ。

母 大丈夫やで。

節子 …何が？

母 大人しいから咬まへんし。

節子 今日、永原君来るって言うてたやんか。

母 ちゃんとケーキとジュースも買うてるよ。

節子 ちゃうやん。ドア開けたら河馬ってどういふこと？

母 門真のおじさんが預かってくれて置いてってん。

節子 門真のおっちゃん、来たん？

母 うん。さっき帰ったとこ。

節子 もう。何でウチの部屋なんよ。

母 だって他になかってんもん。

節子 それも勝手に部屋に入って。大体、お姉ちゃんの部屋の方が広いやんか。

母 お姉ちゃんは受験やないの。しゃーないやん。節ちゃんところで我慢してあげて。

節子 もう。何で勝手にそんなん決めるんよ。

母 お母さんかて急に困るって言うたんやで。せやけど、おじさん、他に頼るところないっ

ていうし。来週の金曜に引き取りに来はるから。

来週？ そんなん無茶苦茶や。

節子 そんなわがまま言わんと。

母 永原君もうすぐ来るのに。

節子 外やとあかんの？

母 グループ学習の話せなあかんねん。

節子 それを河馬に聞かれて、河馬が漏らすとでも…。

母 邪魔やって言ってるの。

節子 邪魔なんかせえへんって。

母 おるだけで嫌やの！

節子 そんなん言うたら、ホンマはお母さんかて、お婆ちゃんおるだけで嫌やねんで。

母 子供に生々しいこと言わんとってや！ 部屋に河馬おるとこなんか永原君に見ら

れたらウチ…。

節子 永原君、間違えるわけないやんか。節ちゃんと河馬。

母 そんなこと言うてるんちゃうって！ 部屋で河馬飼ってるって永原君に思われた

ら、ウチ恥ずかしくて明日から学校行かれへんやん。

母 何で恥ずかしいの。

節子 恥ずかしいやんか。

母 それは節ちゃんと同じ境遇の子に対して失礼なんちゃう？

節子 何処におるんよ、そんな子。もう、わからへん。お母さんにはデリカシーとかな

いから何とも思わへんねん。

母 ほな、シートか何かで隠そうか？

節子 シーツで隠せる思うてるんやって思われる方が恥ずかしいわ。

母 じゃあ、どうしたらええの？

節子 今すぐおっちゃんに連れて帰ってもらってよ。

母 そんな無理ってわかってるでしょ。

節子 ああもう、永原君、来てまう。永原君の来る間だけでもお姉ちゃんの部屋に入れてや。

母 そうしたくても、無理やわ。

節子 何だよ。

母 あの河馬、節の部屋のドアより大きいもん。

節子 何だよ、じゃあどないやって入れたんよ。

母 門真のおじさんが掃除機使って小さくしてたけど、そんなお母さんできへんもん。

節子 言うてることが全然わからへん。ええから、おっちゃんに来てもらって、河馬移動させてよ。

母 おじさん仕事やないの。

節子 もう無茶苦茶や。ウチの人生終わったわ。

母 節子、そんなこと言わへんの。何で河馬をそんな毛嫌いするの？ あんたがほしがってた。パグ犬と可愛さどっこいどっこいやんか。

節子 大きさが全然ちやうやん。

母 大きさだけやん。

節子 それが重要やねん。ウンコだっしてしてるし。

母 節ちゃんかてするやんか。

節子 そういう意味とちやうわ！ そういうこと、永原君の前で絶対言わんとってや。

母 あんた永原君って子のこと、好きなんやろ。

節子 関係ないやんか。

母 永原君であれやろ、蟻ん子拾うて食べてそんな顔した…。

節子 そんな顔してないわ。…何でそんなこと言うんよ！

節子、泣く。

母 節ちゃん、どうして泣くん？

節子 …。

母 永原君のこと蟻ん子拾うて食べてそうって言うたからか？

節子 …。

母 違うんよ、節ちゃん。蟻ん子拾うて食べてそうって言うたんはな、何もホンマに

蟻ん子食べてるとかやなくて、蟻、蟻ん子…。蟻…。

節子 何遍も蟻ん子蟻ん子言わんとってよ。

母 違うって、あれやんあれ、アクリイみたいなって。

節子 アクリイなんか似てないわ。

母 ちよっと顔長いやん。

節子 そんな長ないもん。

母 こう（顔が前に長いというゼスチュア）…。

節子 そんな人間おらんわ！ 永原君、ちよっとアゴ出てるだけやん。もうウチ永原君に嫌われてまうわ。

母 そんなことないって。永原君、優しい子なんやろ？

節子 …。

母 やろ？

節子 …うん。

母 節ちゃんのこと、何とも思っていないって。

節子 …全然フォローになってないやんかあ！

母 （適当な感じの）ええー？

節子 …。

母 ちゃんと説明したら永原君かてわかってくれるって。節ちゃんはホンマは河馬な

んか嫌やのに、家族が無理矢理河馬を部屋に入れたって言うたらええやん。

節子 そういう家族って思われるのが嫌やの。

インターホンが鳴る。

節子 どうしよ。

母 もう来たん？ アリ、アゴ原君。

節子 ナガハラ！

母 涙、拭いて。節ちゃん笑ってる方が可愛いんやから。

母、節子にタオルを渡す。節子、涙を拭く。

母 ほーら、可愛くなっ…たらなあ。

節子 …。

母 永原君待ってるよ。

節子 違うやん。河馬！

母 永原君の家に行かせてって言うてみたら？ 今日家、大っきいお客さん来てるから無理やって。

節子 ええ、でも…。

何度も鳴っているインターホン。

母 ほら、早よ。永原君待たせてるやんか。何回もインターホン手で押して。

節子 手でって何よ、手でって。もう行って来るわ。河馬何とかするよう、門真のおっちゃんに言うといてや。

母 はいはい。

節子、玄関へ。

母 はあ…。うげこ♥

節子、戻って来る。

節子 玄関にアクリイおるやんか！

母 …。節ちゃん。

節子 ホンモノの！

母 ああ…。押入に入れてたのに、出て来たんやわ。…門真のおじさん、別に深い意味はないって言うてたよ。

節子 言うわけないやん。何で門真のおっちゃんが。

母 それもそやね。また戻しとくから、そこ置いといて。

節子 置いといてやなくて、ドアの前におるから出られへんやん！

母 何処におるん？ ドアの内と外で向かい合わせになってるってこと？

節子 だから何でそんなこと言うんよ！

母 大丈夫やから。大人しいし、そつと出てったら。

節子 もう。ホンマ信じられへんわ。

母 気いつけてドア開けるんよ。サツと開けな入れ替わ…。

節子 入れ替わらへんわ！

節子、出て行く。終わり。